

■日時 平成30年8月17日(金) ■天候 晴れ 沖縄県立泊高等学校 通信制 対 日本ウェルネス高等学校 通信制
 ■球場 府中市民球場 第1試合 準々決勝 ■試合時間 1時間44分 ■備考 7回コールド
 ■審判 球審:鈴木(礼) 塁審:須田 仲田 松山

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7							計	安	失
泊・通	沖縄	0	0	1	0	0	0	0							1	6	5
日本ウェルネス・通	東京2	0	3	0	0	3	1	1x							8	8	0

泊・通		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7				
1	二		山城海人	2	0	0	0	三ゴ		四球		三直						
2	遊		田端大夢	3	0	1	0	投飛		三振			右安					
3	右		当山貴久	2	0	0	0	四球		投飛			三ゴ					
4	捕		玉城翔大	3	0	2	1	左安		左安			三振					
5	一		玉城凌賀	3	0	0	0	三振			三振		三振					
6	三		具志隆一郎	3	0	0	0		投ゴ		中飛			投ゴ				
7	中		譜久島利勇	3	0	1	0		三飛		三振			右3				
8	左		砂川将平	3	0	1	0		投ゴ			三安		三振				
9	投		内間安恒	3	1	1	0			左2		遊飛		投ゴ				
合計				25	1	6	1	残塁:5 併殺:0										
備考																		

■バッテリー

投手	捕手
内間安恒	玉城翔大

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
内間安恒	6 1/3	40	8	1	8	2

日本ウェルネス・通		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7				
1	投		津澤拓実	4	0	0	1	投ゴ	中飛		中飛	一直	中飛					
2	二		小松拓毅	5	1	3	2	左安	中安		遊飛	三失		左安				
3	一		坂元レオ	5	0	0	0	左飛	遊飛		遊失	遊ゴ		一ゴ				
4	遊		中山隼	5	1	2	1	二安		遊ゴ	投飛		遊失	中2				
5	中		大城海人	4	1	2	0	投飛		中3		左3	三振					
6	右	左	富山義士	4	2	1	1		一失	一飛		右安	三ゴ					
7	捕		東龍	2	1	0	0		遊飛	四球		遊失	四球					
8	左	右	金木脩祐	2	1	0	0		四球	三邪		投ゴ	四球					
9	三		南馬僚介	0	1	0	0		四球		死球	死球	死球					
合計				31	8	8	5	残塁:13 併殺:1										
備考																		

■バッテリー

投手	捕手
津澤拓実	東龍

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
津澤拓実	7	27	6	7	2	1

■戦評

府中球場で行われた準々決勝第1試合は、乱打戦となった2回戦を競り勝った沖縄県立泊高校・通信制と投打に相手を圧倒し2回戦を完勝した日本ウェルネス高校・通信制の対戦となった。2回日本ウェルネスは敵失と2つの四球から一死満塁の好機を作ると1番津澤の犠飛により1点を先制し続々2番小松の2点適時安打により追加点を奪う。3回泊は9番内間が二塁打で出塁すると4番玉城(たましろ)の適時安打により生還し1点を返す。3回4回と得点圏に走者を進めながら追加点を奪えずにいた日本ウェルネスは5回6番富山の適時安打と敵失により3点を奪うと6回にも1点を追加する。7回表泊は一死から8番譜久島が三塁打で出塁するも後続が断たれ無得点に終わるとその裏日本ウェルネスは一死三塁から4番中山が適時二塁打を打ち試合を決めた。中盤以降の好機を確実に得点につなげた日本ウェルネスが7回コールド8-1で勝利し準決勝に進出した。一方敗れた泊は1回戦で13点を奪った自慢の打線が機能せず好機を生かす切れなかったことが何とも悔やまれる結果となった。